

発行日 平成29年8月15日

発行者 島根県保育協議会

編集者 総務広報委員会

新体制でスタートしました

ご挨拶

島根県保育協議会会長 山口 記由 (浜田：ちどり第2保育所)

二期目の会長職を仰せつかることとなりました。今年度も県内各地での研修会、大会を予定しております。市郡組織の皆様のご協力をいただきながら、役員、事務局が力を結集し、実りある一年になればと思っています。



副会長 森山 幸朗 (雲南：あおぞら保育園)

「木を植えると20年後の世界が見える。孫ができると50年後を想う」は、ある北海道の酪農家から聞いた言葉です。子どもたちが平和な社会で健やかに育つために、今私たちの果たす役割はとても大きいです。会員のみならず、焦らず、しっかり、確信に満ちた活動を広げたいと思います。



副会長 木村 圭子 (松江：認定こども園比津ヶ丘保育園わらべのその)

このたび、副会長の職を仰せつかりました木村圭子です。器でないことは十分承知いたしておりますが、所園の子どもたちや職員の方々、乳幼児を育てているご家庭の方々が、今までよりも更に充実した毎日を送れるよう皆様方のご意見をお聞きしながら全力を尽くす所存でございます。よろしくお願い申し上げます。



副会長 田中 文仁 (益田：めばえ保育園)

この度の役員改選により副会長を仰せつかることとなりました。益田から松江まで片道約170km、車で約3時間の移動では、安全に気をつけながら、島根県保育協議会の活動の充実に向けて、微力ではありますが精一杯務めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。





理事会

顧問 中山 哲夫 (松江：ふたば第一こども園)
会長 山口 記由 (浜田)
副会長 森山 幸朗 (雲南)
副会長 木村 圭子 (松江)
副会長 田中 文仁 (益田)

委員会

総務広報委員会

研修委員会

予算対策委員会

委員会紹介

総務広報委員会



副委員長
松尾 伸
(益田)

委員
渡部 麗子
(かのあし)

委員長
相山 慈
(江津：あさりこども園)

今年度から2年間、この新たなメンバーで総務広報委員会の活動を行っていきます。

年3回の保育協議会だよりを充実した内容にしていくことはもちろんですが、それ以外にも保育所運営の課題解決のために調査活動も行っていきたいと考えています。よろしくお願いします。

委員長 小村 成美 (出雲：直江保育所)
副委員長 稲垣 仁美 (雲南)
委員 大場 弥生 (邑智)
委員 木野下 睦 (邑智)

私たち研修委員は保育所職員の皆さんの資質向上のための研修会の企画や島根県保育研究大会に関する活動を行います。参加して良かったと思ってもらえるように頑張りますのでよろしくお願いします。

予算対策委員会



副委員長
古川 泰道
(出雲)

委員長
岩倉 善光
(大田：みどり保育園)

今期再任となりました。浅学菲才の私には、一つ一つの活動が大きな学びになります。新たに古川先生のお力を借りて、精一杯取り組みます。やれば出来る子と励ましていただければ喜びます。2年間何卒よろしくお願い致します。

研修委員会



理事

古川 泰道 大場 弥生 小村 成美
 岩倉 善光 渡部 麗子 松尾 伸
 相山 慈 大國 羊一 木野下 睦
 稲垣ひとみ

監事

鎌田 直美 (出雲：ひまわり第2保育園)
 月森 明美 (邑智：いわみ西保育所)

部会

公立施設長部会

私立施設長部会

保育士部会

調理担当者部会

人材育成プロジェクト

公立施設長部会

公立施設長部会長

小村 成美 (出雲：直江保育所)



公立保育所に関する諸問題の検討・対応を行ったり、私立施設長部会と共に保育所長研修会の企画を行います。県下でも公立保育所は少なくなっていますがみんなでいろいろ考えていけるといいです。よろしくお願いします。

副部会長 梶野 由佳 (松江) 森 千鶴 (江津)

部会員 田中 由美 (大田) 三原 達子 (雲南)

宅野 文子 (かのあし)

保育士部会

保育士部会長

木野下 睦 (邑智：高原保育園)



この度4月の改選におきまして保育士部会長という大役を引き受けることとなりました。私が保育の現場に携わって30年以上たち、保育も大幅に変わってきました。すべての子ども達が笑顔で。主役は子ども達を基本に、取り巻く私たちが手を取り合い、専門性、保育の質の向上を図る為に役員の皆様と共に学び合いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

副部会長 坂本 博美 (江津) 星野佐和子 (雲南)

部会員 大木真理子 (松江) 大野 恵 (浜田)

秋國 貴博 (出雲) 三澤 千影 (益田)

山根 朋子 (大田) 友重久美子 (かのあし)

人材育成プロジェクト紹介

人材育成プロジェクトリーダー

山崎 央輝 (浜田：おぐに保育園)

「今年度より、リーダーを務めさせていただいております。各市郡より加盟園の1名ずつの参加により構成された人材育成プロジェクトです。保育者が保育にやりがいを感じられることや、生き生きと保育に取り組めることを一番の目的として、どのように考えて実現して行くのかを、プロジェクトメンバーが沢山のいろいろな意見を出し合いながら取り組んでいます。島根県の課題や保育の在り方をもう一度見直しながら考えていき保育業界の一助になればうれしく思います。」

サブリーダー 大谷いづみ (松江) 佐々木白文 (益田)

メンバー 田口 晴美 (出雲) 大久保真弓 (大田) 福富由希子 (江津) 内田 佳榮 (雲南)

竹下 美穂 (邑智) 宗内 朱美 (かのあし)

部会紹介

私立施設長部会

私立施設長部会長

松尾 伸 (益田：高津保育園)



このたび私立施設長部会の部会長を務めることとなりました。益田市保育研究会 高津保育園の松尾 伸と申します。初めての大き役に気持ちを引き締め、各市郡の部会員の皆様のご指導ご協力をいただきながら2年間施設長部会を進めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

副部会長 森山 幸朗 (雲南) 海原 泉 (大田)

部会員 藤重 千晶 (松江) 三上 良匡 (浜田)

松本 俊憲 (出雲) 松嶋 寿枝 (江津)

大場 弥生 (邑智) 蔵本加奈子 (かのあし)

調理担当者部会

調理担当者部会長

稲垣 仁美 (雲南：布勢保育所)



私たち調理担当者部会では、

① 児童福祉施設調理担当者研修会の開催

② 年2回の『しょくいん』の発行

『しょくいん』の発行では皆様の日々の仕事に少しでも参考になるよう、部員一同力を合わせて取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。

副部会長 山本 沙織 (浜田) 小笠原千賀 (邑南)

部会員 石倉麻奈美 (松江) 樋野奈都子 (出雲)

野中 真里 (益田) 山崎 美穂 (大田)

山藤 頼子 (江津) 大谷 高 (かのあし)



平成29年度

保育者スキルアップ研修会を開催しました

東洋大学の高山静子先生をお招きし、保育者スキルアップ研修会が行われました。そこでの環境作りの進め方について、研修に参加されていない方と共有するために簡単にまとめました。

【テーマ】

「保育の専門性に基づく環境構成」
～子どもの豊かな遊びと生活を支えるために～

期 日：平成29年7月8日（土）

場 所：出雲市「ニューウェルシティ出雲」

参加者：194名

【講師】 プロフィール たかやま しずこ
高山 静子

勤務先・職名／東洋大学ライフデザイン学部 准教授
専門領域（専攻）／保育 高等教育

【主な著書】

- ・学びを支える保育環境づくり／小学館／2017／単著
- ・環境構成の理論と実践～保育の専門性に基づいて／エイデル研究所／2014／単著

Q 自分一人でも環境を変えていけますか？

A 一人でもできます。すぐやってみてほしいのが、子どもの視点、目線になって保育室の写真を撮って環境を確認することです。例えば色の確認もしてみてください。色も環境の1つなのですが、保育用品は色を組み合わせすぎると刺激が強くなり過ぎます。大人からすると子どもがいない部屋は色がさみしく感じるかもしれませんが、それぐらいがちょうどいいんです。部屋の色は茶色（木）、白、ベージュに統一し、そこに子どもが入ることで色がにぎやかになります。そんな色環境を作ってください。

そして、本当に子どもの欲しいものがあるのか？大人の好きな物しか置いてないのではないのか？そんなことを点検してみてください。「学びを支える保育環境づくり」という本には環境の写真を多く載せているので、そちらも参考にしてください。

Q 研修に参加していない人に「環境の大切さ」をどう伝えたらいいですか？

A パソコンやスマートフォンで学習できる「保育 e-learning」というサイトや、東洋大学ライフデザイン学部のサイトに私が講義をしている動画もありますので、ぜひそうした教材を各園の研修でも利用してください。

- ・保育 e-learning→<http://e-learning2.nippo.or.jp/>
- ・高山先生の講義の動画→https://youtu.be/qZ11YuDjJ_4



環境とは何か？環境構成とは何かを今一度再確認した研修でした。目の前の子どもの姿を見てどう実践していくのか？そんな課題を先生からいただいたような気がします。1人からでも行うことができる環境ですが、高山先生のお話を新任から園長まで聞かせてもらって議論を行い、園全体で「環境を通して行う保育」を具体化していくことが大事だと気づかせてもらいました。

（研修委員 木野下 睦）



編集後記

高山先生が講義をされている動画を観させてもらいました。こうした動画をうまく活用することで、学びの幅を広げることができますね。

インターネットを活用した学びにもっと関心を持つ必要がありそうです。県保協として検討していくのもおもしろいかもしれません。